【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成29年1月19日(2017.1.19)

【公表番号】特表2015-537361(P2015-537361A)
【公表日】平成27年12月24日(2015.12.24)
【年通号数】公開・登録公報2015-081
【出願番号】特願2015-547213(P2015-547213)
【国際特許分類】
Ｈ０５Ｂ　37/02　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０５Ｂ　37/02　　Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成28年12月1日(2016.12.1)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ドライバの入力電圧信号の瞬時値の検出に応じて、及び前記入力電圧信号の平均値の検出に応じてランプに出力電流を提供するためのアレンジメントであって、当該検出平均値によって除算された当該検出瞬時値の各々が比率を形成する、アレンジメントと、
前記入力電圧信号が前記ランプを調光するための調光器を介して提供されることを可能にするために、前記比率のうちの少なくとも一部を調整するための、前記入力電圧信号を受信する端子と前記アレンジメントとの間にある調整回路と、
を含む、１以上の発光ダイオードを含む、前記ランプを駆動するためのドライバ。
【請求項２】
前記調整回路は、前記入力電圧信号の周期の様々な部分の間、様々な態様で前記比率を調整する、請求項１に記載のドライバ。
【請求項３】
前記調整回路は、前記ドライバの入力電流信号が閾値よりも大きな瞬時値を有する時間間隔が増大されるように前記比率を調整する、請求項１に記載のドライバ。
【請求項４】
前記調整回路は、
前記入力電圧信号の前記検出瞬時値を調整するための第１の回路
を含む、請求項１に記載のドライバ。
【請求項５】
前記第１の回路は、前記入力電圧信号の周期の様々な部分の間、様々な態様で前記入力電圧信号の前記検出瞬時値を調整する、請求項４に記載のドライバ。
【請求項６】
前記第１の回路は、
前記入力電圧信号の周期の０度前後及び１８０度前後で前記入力電圧信号の第１のグループの前記検出瞬時値の急峻度を増大させるためのエッジ整形器、
前記入力電圧信号の周期の１度以上１７９度以下の間で前記入力電圧信号の第２のグループの前記検出瞬時値にタイムラグを導入するための遅延導入器、及び／又は、
前記入力電圧信号の周期の９０度前後で前記入力電圧信号の第３のグループの前記検出瞬時値をより正弦波にするための頂点整形器、

を含む、請求項４に記載のドライバ。
【請求項７】
前記エッジ整形器は第１のダイオードと第１の抵抗器との第１の並列接続を含み、前記遅延導入器は第１のキャパシタと第２の抵抗器との第２の並列接続を含み、前記頂点整形器は第３の抵抗器を含み、前記第１の並列接続の一方側は第１の基準電位に結合される第１の端子に結合され、前記第２の並列接続の一方側は前記第１の並列接続の他方側に結合され、前記第３の抵抗器の一方側は前記第２の並列接続の他方側に結合され、第４の抵抗器の一方側が前記第３の抵抗器の他方側と第５の抵抗器の一方側とに結合され、前記第４の抵抗器の他方側は前記入力電圧信号を受信するための第２の端子に結合され、前記第５の抵抗器の他方側は、第６の抵抗器と第２のキャパシタとの第３の並列接続の一方側と、前記アレンジメントに前記入力電圧信号の調整された前記検出瞬時値を提供するための前記アレンジメントの第１の入力とに結合され、前記第３の並列接続の他方側は前記第１の端子に結合される、請求項６に記載のドライバ。
【請求項８】
前記調整回路は、
前記入力電圧信号の前記検出平均値を調整するための第２の回路
を含む、請求項１に記載のドライバ。
【請求項９】
前記第２の回路は、
前記入力電圧信号の前記検出平均値の最小値を制限するためのリミッタ
を含む、請求項８に記載のドライバ。
【請求項１０】
前記リミッタは第７の抵抗器と第２のダイオードと第３のダイオードとを含み、前記第７の抵抗器の一方側は第２の基準電位に結合される第３の端子に結合され、前記第２のダイオードの一方側は前記第７の抵抗器の他方側と前記第３のダイオードの一方側とに結合され、前記第２のダイオードの他方側は第１の基準電位に結合される第１の端子に結合され、前記第３のダイオードの他方側は、第３のキャパシタの一方側と、第８の抵抗器の一方側と、第９の抵抗器の一方側とに結合され、前記第８の抵抗器の他方側は前記入力電圧信号を受信するための第２の端子に結合され、前記第３のキャパシタの他方側は前記第１の端子に結合され、前記第９の抵抗器の他方側は、第１０の抵抗器と第４のキャパシタとの第４の並列接続の一方側と、前記アレンジメントに前記入力電圧信号の調整された前記検出平均値を提供するための前記アレンジメントの第２の入力とに結合され、前記第４の並列接続の他方側は前記第１の端子に結合される、請求項９に記載のドライバ。
【請求項１１】
前記調整回路は、
前記入力電圧信号の前記検出平均値を変調するための第３の回路
を含む、請求項１に記載のドライバ。
【請求項１２】
前記第３の回路は、第１のトランジスタと第２のトランジスタとを含み、第１１の抵抗器の一方側が前記入力電圧信号を受信するための第２の端子に結合され、前記第１１の抵抗器の他方側は、前記第１のトランジスタの制御電極と、第１２の抵抗器を介して、第１の基準電位に結合される第１の端子とに結合され、前記第１のトランジスタの第１の主電極は前記第１の端子に結合され、前記第１のトランジスタの第２の主電極は、前記第２のトランジスタの制御電極と、第１３の抵抗器を介して、第２の基準電位に結合される第３の端子とに結合され、前記第２のトランジスタの第１の主電極は前記第１の端子に結合され、前記第２のトランジスタの第２の主電極は、第１４の抵抗器を介して、前記アレンジメントに前記入力電圧信号の変調された前記検出平均値を提供するための前記アレンジメントの第２の入力に結合される、
請求項１１に記載のドライバ。
【請求項１３】

前記調整回路は、
前記入力電圧信号の前記検出瞬時値を変調するための第４の回路
を含む、請求項１に記載のドライバ。
【請求項１４】
前記第４の回路は、第３のトランジスタと第４のダイオードとを含み、第１５の抵抗器の一方側が前記入力電圧信号を受信するための第２の端子に結合され、前記第１５の抵抗器の他方側は、前記第３のトランジスタの制御電極と、第１６の抵抗器を介して、第１の基準電位に結合される第１の端子とに結合され、前記第３のトランジスタの第１の主電極は前記第１の端子に結合され、前記第３のトランジスタの第２の主電極は、前記第４のダイオードの一方側と、第１７の抵抗器を介して、第２の基準電位に結合される第３の端子とに結合され、前記第４のダイオードの他方側は、前記アレンジメントに前記入力電圧信号の変調された前記検出瞬時値を提供するための前記アレンジメントの第１の入力に結合される、請求項１３に記載のドライバ。
【請求項１５】
請求項１に記載のドライバを含み、前記ランプ及び／又は前記調光器を更に含む、装置。